

令和4年度 学校経営グランドデザイン

明治6年「化成舎」として創立



仲間とともに たくましく生きぬく力のある子

めざす学校像

地域や保護者とともにたくましい北方の子を育てる

誰もが安心して
学び合える学校

児童一人一人を大切にし、個に寄り添った支援や指導ができる学校
質の高いものを教師と児童がともに求め続け、精一杯取り組む学校

自分で考える

- 自ら主体的に学ぶ
- 自分の言葉で表現する
- 基礎基本を身に付ける

自ら行動する

- 仲間を思いやる
- 仲間とともに歩もうとする
- 仲間とともに感動する

自分たちで課題を解決する

- 困難に立ち向かう
- 可能性に挑戦する
- 夢や志をもつ

【わかる・できる喜びを実感】

- 学ぶ楽しさを味わえる授業
 - ・学習規律の徹底
 - ・ICTを効果的に活用する授業
 - ・自分の変容がわかる授業
 - ・学びの成果を実感できる評価
- 児童主体の授業
 - ・教科の専門性を生かした授業
 - ・課題に取り組みたくなる授業
- 読解力・表現力が身に付く授業
 - ・考えや思いを伝えあう場の設定

【安心できる学校生活】

- 居心地のよい学級集団づくり
 - ・安心して生活できる人間関係
 - ・自己肯定感を育てる活動と評価
 - ・「いじめを考える日」の充実
- 心の教育の充実
 - ・道徳の授業及び人権教育の充実
 - ・ボランティア活動の充実
- 教育相談体制の充実
 - ・いじめ/不登校の早期発見・解決

【自信と誇り/地域の一員】

- 問題解決できる集団づくり
 - ・生活を見つめ、考える場の設定
 - ・問題解決までの方法と見届け
- 夢や志をもつキャリア教育
 - ・さまざまな生き方から学ぶ
 - ・外部講師の活用
- 地域で活動できる児童の育成
 - ・防災の備え、地域行事への参加
- 健康教育の充実
 - ・基本的生活習慣の確立

学力をつける

環境をつくる

経験させる

「チーム北方小」としての職員体制 寄り添う心+毅然とした指導

- 自分の役割と職責を意識して、支え合う仲間とともに一緒に取り組む
- 学級経営力+授業力=児童理解と規範意識の徹底
- 児童・保護者の心に寄り添った丁寧な対応
- キャリアを生かし、高めあう職員集団（初任者、若手を育てる）
- 自分の持ち味が発揮でき、仲間を認め合える集団
- 働き方改革の推進（タイムマネジメント、心身の健康）

地域・保護者との連携

- 地域に愛される学校（学校運営協議会を核として）
 - ・ともに地域の子どもを育てる体制づくり
 - ・外部人材の積極的な活用（北方科の推進）
- デジタル学校だより、ホームページ等による情報の積極的な発信
- 学校評価を生かした学校教育の改善

危機管理意識の高揚

- コロナ禍における学校教育活動
 - ・できることを実行する
 - ・創意工夫のある活動
- 危機管理マニュアルの見直しと効果的な活用
 - ・児童自身で考える「命を守る訓練」の実施
- 教職員の不祥事の未然防止と対応
 - ・打ち合わせ等でのプチ研修、メンター制度

<北方学園開校に向けて> 「子どもの姿で・ソフト面の充実」

- ・9年間を見通したカリキュラム
- ・学校運営組織の構築
- ・北方科の実践
- ・北方中と協働、協同
- ・北方西小、北方南小との連携強化（教科担任制/学校行事）
- ・幼保小の交流

教育実践
キーワード

たのしい学校 ~心も体も元気いっぱい、みんな笑顔の北方小学校~

た…たくましい心と体 の…のびのび活動 し…信じあえる仲間とともに い…いじめ〇